

“働き方改革”を実現する人事評価セミナー ～人事評価制度7つの新常識～

人事評価制度7つの誤解をクイックチェック

- 目標は低くなるので自己設定させない
- 評価に甘辛が出るので査定は相対評価
- 多面的な視点を得るために360度評価
- 忙しいので半期評価でも期日が守られない
- 人事評価よりも採用強化が人手不足対策だ
- 間接部門の評価は難しく差をつけられない
- 労使紛争を恐れマイナス査定は実施しない



1つでもチェックが入ったら要注意！

政府が推進する『働き方改革』に対応するため、企業はどう考え何をすべきか？
2020年の労働法改正、2021年の同一労働同一賃金に備え、今年が『働き方改革』が加速する年です。

政府の『働き方改革』の動向や最新情報をお伝えし、さらに「生産性向上」や「賃上げ」など、働き方改革を実現するための人事評価制度について、そのポイントや制度構築のワークを交えながらご説明いたします。

日時： **6月15日（金）** 14時～17時

講師： 株式会社あしたのチーム 千葉支社支社長 **堀 政寛 氏**
株式会社帝国データバンク 千葉支店営業部長 **高田 秀明 氏**

会場： **習志野商工会議所**

住所：習志野市津田沼4-11-14 電話：047-452-6700

参加料： **無料**

FAX：047-452-6744 (切り取らずにA4サイズのまま送信して下さい)

習志野商工会議所 中小企業支援室行き **受講申込書** (6月15日開催)

所在地	〒		
事業所名		TEL	
受講者名		FAX	

※ご記入いただいた情報は、当該セミナーに関する連絡・記録などのために使用いたします。
また、習志野商工会議所からの各種情報提供のために使用する場合がございます。